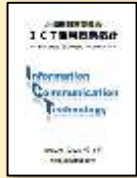


ICTを活用した学習の段階的な導入

令和6年4月
ICT教育推進課



ICT活用授業指針

主体的・対話的で深い学びの実現
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



※「授業において1人1台端末を日常的に活用しているイメージ」参照

児童生徒が活用する視点
情報活用能力(情報モラルを含む)の育成

日常的
に活用※

教員が活用する視点
ICT活用指導力の向上



- ICT活用ポータルサイトで情報収集
- ICT活用サポートデスクに相談
- 道立学校情報交換グループで情報交換

ステップ3



- ・ 自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、自己の学習活動を振り返って次につなげる。

教科の学びをつなぐ。
社会課題等の解決や一人一人の夢の実現に活かす。

- ・ 育成を目指す資質・能力を見据えた授業改善が進む。
- ・ 児童生徒自身が適切に学習課題を設定し取り組むことで、探究的な学びが広がっていく。

ステップ2

教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

- ・ 教科等の特質に応じたICT活用が進んでいく。
- ・ 「日常的な活用」の継続により「効果的な活用」のアイデアが出てくる。

ステップ1

「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」活かせる1人1台端末

- ・ 授業の中で日常的にICTを活用してみる。
- ・ 端末やクラウドの機能を知り、操作に慣れる。